

**製品名: SNCG (乳がん特異的タンパク質 1) マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM80552**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウムを含む PBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	/

**抗原情報**

遺伝子名	SNCG (breast cancer-specific protein 1)
別名	SR; BCSG1
遺伝子 ID	6623.0
SwissProt ID	O76070
免疫原	大腸菌で発現した SNCG の精製された組み換え断片。

**背景**

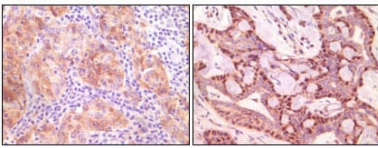
SNCG（ガンマシヌクレインまたは乳がん特異的タンパク質 1 と呼ばれる）は、127 個のアミノ酸からなるタンパク質（約 14kDa）で、アルファシヌクレインとベータシヌクレインも含まれるシヌクレインファミリーに属します。3つのシヌクレインは

ニューロンの細胞質に存在し、シナプス前終末に多く存在しますが、SNCGは他の多くの非神経組織でも発現しています。SNCGは、肝臓がん、食道がん、結腸がん、胃がん、肺がん、前立腺がん、子宮頸がん、乳がんなど、さまざまながんの腫瘍組織で高率に異常発現していますが、腫瘍に適合する非腫瘍性の隣接組織ではほとんど発現していません。進行乳がんではSNCGのレベルが高いことが確認されており、SNCGの過剰発現と乳がんの発達との相関関係を示唆しています。

## 研究分野

-

## 画像データ



パラフィン包埋ヒト卵巣癌（左）および乳癌（右）の免疫組織化学分析。DAB染色によるSNCGマウスmAbを使用して、細胞質（卵巣癌）の局在、細胞質および核（乳癌）の局在を示しています。